

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
公衆衛生2							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・昼間部	3年	2期	山本 真吾				
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	保健医療福祉とはり及びびきゅうの理念			座学	1	10	
科目概要							
近年の鍼灸臨床において、統計データとエビデンスを無視することはできない。公衆衛生2では、保健統計の重要性を理解し、各種保健、さらに医療としての鍼灸について考察する。							
目標							
一般目標(GIO) <small>本講義を学習することで達成されるべき目標</small>	健康、保健統計、各種保健を理解する。						
	到達目標(SBO) <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small>	1.健康とはなにか 2.保健統計の意義と、我が国の保健統計 3.各種保健 以上の項目について選択肢の中から適切なものを区別する事が出来る。					
履修に必要な予備知識や技能							
教科書・参考書							
教科書:『衛生学・公衆衛生学』 『臨床医学各論』							
受講上の注意							
おもにプリントを使用します。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	第2章 健康			p11-p40	配布資料		
第2回	第3章 食事と健康			p41-p62	配布資料		
第3回	第13章 保健統計			p257-p277	配布資料		
第4回	第7章 母子保健 第8章 学校保健			p161-p186	配布資料		
第5回	第9章 成人・高齢者保健			p187-p204	配布資料		
第6回	第9章 成人・高齢者保健			p187-p204	配布資料		
第7回	第5章 産業保健			p135-p143	配布資料		
第8回	第6章 精神保健			p145-p159	配布資料		
第9回	第10章 感染症			p205-p225	配布資料		
第10回	定期試験						
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
s.yamamoto-t@nihonisen.ac.jp							